

山口新聞

平成24年5月18日(金)

NO.6

農地・水・環境

守ろう地域の手に



⑥

山口市陶の系根、中河原、高齡化、後継者不足のため、立石地区は、ほ場整備をし、農道・農業用水路の維持管理していない田んぼばかりで、理に時間と労力を費やして

春日資源保全会(山口市)

みんなで守ろう地域の資源!



- ① 春日資源保全会の会員の皆さん
- ② ため池の水(底樋)を抜き、外来種のブラックバスを駆除



子供会や自治会女性部と連携して遊休農

いる。そこで、2007年度から農地・水保全管理支払交付金に係る対策に取り組み、非農家や自治会、子供会と協力し、地域の保全活動を実施している。農道や水路・ため池については年2回、農家、非農家が共同で草刈りをし、地域景観を良好にするため、

子供会や自治会女性部と連携して遊休農地を積極的に活用している。当初は、少数の参加になつてしまつたのではないかと懸念していたが、予想を超える参加者があり、この対策に取り組んだことで「自分たちの地域は自分たちで守っていこう」という意識が高揚してきたと感じている。

今後、さらに若い後継者や非農業者に参画を促し、世代交代を図るとともに、本対策を有効利用していきたい。

(会計、吉武照夫)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 品川謙二
 二▽会員 || 農家68人、自治会、子供会▽設立 || 2007年4月▽事務局 || 山口市陶226、品川謙二